

第9期計画の体系図【案】

基本理念

基本理念 高齢者が住み慣れた地域で、安心して暮らせるまちをつくりたい

基本目標

基本目標 1

高齢者の生活を支えるサービスの充実

施策名

見守り体制の強化・推進

災害時等に備える体制の強化

住まい確保への支援

基本目標 2

適切な医療や介護サービスが提供できる環境づくり

介護サービスの充実と医療・介護の連携

効果的・効率的な介護給付の推進

基本目標 3

健康寿命の延伸に向けた取組の推進

高齢者の就労・地域活動の支援

介護予防・生活支援サービスの取組強化（総合事業の充実）

一般介護予防の充実

基本目標 4

地域共生社会の実現に向けた取組の推進

多様な主体が参画する地域づくりの支援

地域共生社会を見据えた地域包括ケアの体制づくり

共生と予防を軸とした認知症高齢者への支援

権利擁護・個人の尊重

重層的支援体制整備の推進(新規)

施策の方向性(※)

※現時点では、第8期計画の内容を記載

- 見守り事業の充実を図ります
- 多様な主体の参画による見守りネットワーク事業の拡充を進めます
- ひとり暮らし高齢者の孤立化防止を進めます

- 平常時から災害時・緊急時を想定し、健康面での危機管理に配慮する視点も持ちながら備える体制づくりを進めます
- 関係機関との連携を進めます

- 高齢者の住まいの確保支援を進めます

- 多様なサービス基盤を整備します
- 業務の効率化・介護人材の確保・育成・定着に向けた取組を進めます
- 自立支援・重度化防止に資する介護サービスをめざします
- 医療と介護の連携を推進します
- 仕事と介護の両立支援に取り組めます

- 適切かつ公平な要介護認定に向けた取組を進めます
- 自立支援に資するケアマネジメント力を強化します
- 適切な介護報酬請求を促し、介護事業者の健全な運営を支援します

- 高齢者の多様なニーズに応える、新しい高齢期の働き方を支えます
- 関係機関との連携を強化し各々の強みを生かす取組を進めます

- 介護予防・生活支援サービス事業による自立支援をめざします

- 介護予防事業の効果的な実施を推進します
- フレイル予防の拡充を図ります
- 多種多様な通いの場の創出(普及・啓発)を進めます

- 地域支え合い推進事業(生活支援体制整備事業)の充実を図ります
- コーディネーターの機能・連携強化を図ります
- 高齢者を中心とした地域の多様な主体が集い、活動する拠点を構築します

- 地域包括支援センターの機能強化を推進します
- 地域ケア会議を推進します
- 介護保険の持続可能性を踏まえ、データの利活用に基づく事業の推進を図ります
- 高齢者の地域での在宅生活を支えます

- 認知症の共生と予防への理解を深める地域づくりを進めます
- 早期診断・早期対応のための体制整備を推進します
- 若年性認知症施策を強化します

- 成年後見制度等の周知・利用促進に努めます
- 高齢者の尊厳ある生活を支援します

(第9期計画の新規項目として、施策の方向性について検討中)